

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	再発・難治性小児急性白血病に対する超少量 ATG 併用 HLA 半合致末梢血幹細胞移植成績の後方視的研究
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 血液・腫瘍科 樋口紘平
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	当センター血液・腫瘍科で、少量の抗胸腺細胞免疫グロブリンを併用した HLA 半合致末梢血幹細胞移植を受けられた、移植後再発および化学療法抵抗性の小児急性白血病の方
研究期間	研究実施許可後～2026年3月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	目的: 本移植の治療歴を後方視的に解析し、その成績を学会や医学専門誌などで発信するとともに、問題点を見つけて治療の改善に役立てます。 方法: 後向きコホート研究です。年齢、性別、疾患名、移植時病期、移植に関わる情報(前処置やGVHDで用いた薬剤など)、移植結果(移植細胞数、GVHD、生存の有無など)などを、情報として診療録から収集します。 本研究で収集した情報を、将来の別研究に利用すること、または他機関へ提供することはありません。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	年齢、性別、疾患名、移植時病期、移植に関わる情報(前処置やGVHDで用いた薬剤など)、移植結果(移植細胞数、GVHD、生存の有無など)などを、情報として診療録から収集します。 カルテ番号、生年月日等の個人を特定しうる情報は、患者さんの識別のため、解析を終えるまで使用しますが、情報発信の折には付与しません。個人情報(匿名化して)を使用して研究に使用します。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記

	の問い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 血液・腫瘍科 樋口紘平 住所：大阪府和泉市室堂町 840 電話 0725-56-1220（代表）